

### 百条委員会反対討論

高山 政信

民生生活常任委員会は百条調査委員会と同等な調査を行ったものと思っておりますし、当局も、し尿券の廃止・後納払い方式への着手、不正のあった委託業者に対して契約解除及び入札指名の停止、告発も行い市長を含めて関係職員処分も行った。また、他にも横領・盗難の被害があるともて告発の検討もしている。警察の捜査を静観することが早期の問題解決に繋がると思われるため、設置案に反対します。

### 百条委員会賛成討論

伊藤 一郎

し尿券の不正発覚は平成18年6月であるが、当局は議会への報告もなく警察に告訴しなかった。その後、民生生活常任委員会の報告では警察の機能に委ねるとしたが、議会として告訴とはなっていない。また、平成20年9月、新たにし尿汲取り手数料の水増し請求が判明した。

不正のからくりを明らかにするためにも、早急に百条調査委員会を立ち上げ、資料を差し押さえ関係職員の尋問を行い、議会に与えられた権限を最大限に行使して市民の付託に答えるべきです。

### 百条委員会反対討論

岡崎 久和

市の内部調査、民生生活常任委員会の調査も行われ、今後は、警察の捜査に委ねることが最良であると思われまます。百条調査委員会の設置が捜査のかく乱を招き、逆に市民を欺くことになりまます。設置期間の問題、証人の出席のための経費をどこで保障するのかなど、大変な状況を招き、決して市民の納得する結果には繋がらないと思ひます。

### 百条委員会賛成討論

山下 由実

私の所属する民生生活常任委員会の調査では、資料の提出は行われたものの参考人の事情聴取は一切行われなかった。

全容説明にはほど遠い状況であり、今日の市長の報告では疑惑解明は進んでおらず、このような報告でよしとするのは議会の自殺行為であり、百条委員会の設置は必要です。

### 百条委員会反対討論

木藤 幹雄

二度にわたり全員協議会で協議し、民生生活常任委員会に付託し、解明に努力願った所です。また、内部調査委員会でも職員の事情聴取等をしており、市当局の対応は遅きに失した感はあるが、

りますが、特別委員会を設置しても警察の捜査以上の調査ができるとは思えず、この問題は全て警察に委ねることがベターであると考え、反対します。

賛成少数で否決

### 宍粟市組織条例の一部を改正する条例

#### 反対討論

岡前 治生

一年以上も前から「設計審査及び工事検査に関すること」が企画部から総務部に移管されているのに、条例改正されず市長の認識も条例違反ではないというものでした。また、この組織再編は新庁舎完成に伴うものですが、日本共産党議員団はこの庁舎建設そのものに反対の立場です。

賛成多数で可決

### 宍粟市市民局及び出張所設置条例の一部を改正する条例

#### 反対討論

岡前 治生

旧山崎町管内の諸事業を市の直轄とすることは、北部3町との住民サービスの格差をつくることにつながり、また山崎市民局の廃止は、4町の対等合併を山崎町への吸収合併へと変質させるものであり反対します。

賛成多数で可決

### 宍粟市職員定数条例の一部を改正する条例

#### 反対討論

岡前 治生

北部3町の市民局の職員や消防、病院の定数まで削減しようとするものであり、消防は増やすことはあっても絶対に減らすべきではなく、病院は医師、看護師の確保に力を尽くすべきであり、反対します。

賛成多数で可決

### 道の駅「播磨いちのみや」等に係る指定管理者の指定について

#### 北川委員長報告

地域の広い活動拠点としての役割を担っており、今後も企業により健全な活動を期待し、全会一致で可決しました。

#### 反対討論

秋田 裕三

平成27年3月までと長期間であること。播磨いちのみや株式会社代表取締役の役割は経営に専念しなければいけない役割であり、時間的、物理的にその任務が出来ない行政の三役が就任すべき役職ではない。行政の三役は他の行政上の重要な使命があるはず。代表取締役は実務者を当てるべきであり、あて職的な副市長が兼任の人選は好ましくなく、よって当議案に反対します。